



ニュースリリース（日本語訳版）

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ 2019年4月1日付で最高経営責任者（CEO）の退任の意向を発表

2018年9月19日

本発表内容には内部情報が含まれます。

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ p.l.c（BAT）は、37年間同社に勤務し、8年間 CEO を務めたニカンドロ・デュランテが、2019年4月1日付で CEO 退任の意向を取締役に伝えたことを発表しました。

BAT の会長リチャード・バローズ氏のコメント：「デュランテ氏は傑出した CEO でした。現行の事業変革の戦略を設計しました。そして、喫煙のリスクを減少させる可能性のある製品事業を確立し、レイノルズ・アメリカン社の買収を成功させることにより、より強固で真にグローバルなたばこ・ニコチン事業を創り出しました。このような大きな変革期において、デュランテ氏はその任期中にビジネスを著しく成長させ、利益と配当の両面において継続的で強固な成長を実現したのです。

デュランテ氏の傑出したリーダーシップにより、BAT は、かつてないほど、長期的で持続可能な成長を株主にもたらし続けることができるようになりました。取締役会を代表して、感謝の意を表します。」

ニカンドロ・デュランテのコメント：「8年間この素晴らしい会社を率いてきたことを誇りに思います。今 BAT では、喫煙のリスクを減少させる可能性のある製品事業が軌道に乗り当社の一部としてしっかり組み込まれ、レイノルズ・アメリカン社の統合が成功裏に完了しました。あと6ヶ月の間、CEOとしての職務を全うし、円滑で効率的な引継ぎを行いたいと思います。」

ここ暫くの間、取締役会は CEO の後任探しをしてきました。そして、ここ数ヶ月で社内外の有力候補を絞り、最終的な後任候補を選ぶに至りました。今後、改めて発表いたします。

Enquiries

Press Office

Anna Vickerstaff / George Parker

+44 (0) 20 7845 2888 (24 hours) | [@BATPress](#)

Investor Relations

Mike Nightingale / Rachael Brierley / John Harney

+44 (0) 20 7845 1180 / 1519 / 1263